



今月のテーマ 「和をまとう ～和服の本～」

新しい年を迎えると、新年の挨拶や初詣、成人式など人に会う機会が多くなります。そんな行事は、いつもと違う和服で出かけてみませんか？
今月は和服に関する本を集めました。

『はじめての着物』

ひとりで着られる着つけと帯結び

荘司 礼子/監修 主婦の友社

593

着物初心者に最適な入門書。着物に関する基本知識や、着つけと帯結びの方法が写真付きで詳細に掲載されています。着物のたたみ方や手入れの仕方まで、一冊で必要な知識が身に付きます。



『男のきもの入門』

早坂 伊織/著 世界文化社

593

格や種類、専門用語など、男性の着物に関する知識が満載です。

基本アイテムや着つけ、手入れの方法まで掲載されているので、着物を初めて着る男性におすすめです。



『着物憑き』

加門 七海/著 集英社

914.6

古いもの好きの著者が、実体験や見聞きした逸話を十一章に分けて紹介。

着物にまつわるいろいろな話が出てきますので、着物に携わっている方に特におすすめの一冊です。



新しい本

が入りました



タイトル	著者名	分類	所蔵館
読書道楽	鈴木敏夫	019	一色
私はすべて自分で決める。	チェフン	159	西尾
仕事は職場が9割	沢渡あまね	159	西尾
家康の都市計画	谷口榮	213	幡豆
旅地図世界	—	290.9	吉良
オンガクハ、セイジデアル	ブレイティみかこ	302	西尾
トイレ四方山話	北俊夫	383	一色
絶滅してない！	宗像充	482	一色
抹茶のおやつ100	福田淳子	596	西尾
世界のまどねこ	新美敬子	645	西尾
歌舞伎の解剖渦間	辻和子	774	吉良
キムチ韓国語入門	山崎玲美奈	829	一色
家康が最も恐れた男たち	吉川永青	F	西尾
連鎖	黒川博行	F	西尾

本館の展示コーナーのご案内

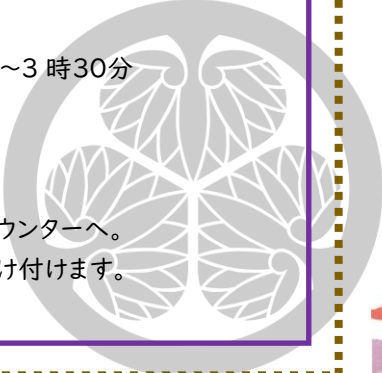
- 1階 「紙と暮らす」(ロビー)
「宗田理ワールド」(ロビー奥の郷土関係)
- 2階 「和をまとう～和服の本～」
(カウンター東の表面)
「今年亡くなった小説家たち」
(カウンター東の裏面)
- 3階 「秘蔵 浮世絵大観」(展示ケース)
「青春の1ページ」(学習室入口)

図書館講演会

「家康、西尾でどうした!？」

西尾歴史愛好会が制作した歴史散策マップ「徳川家康ゆかりの地西尾」に基づき、天下統一を果たした家康と西尾の関わりについて、今も残る史跡などから紹介します。

- 【対象】 一般(中学生以上)
- 【日時】 令和5年2月11日(土) 午後2時~3時30分
- 【講師】 伊藤 哲央氏(三河新報社記者)
- 【場所】 西尾市立図書館 会議室
- 【資料費】 500円(当日受付にて支払い)
- 【申込】 令和5年1月14日(土)より本館カウンターへ。
電話、電子申請・届出システムでも受け付けます。



年末年始のお休み

12月29日(木)から1月3日(火)まで休館です。返却本は本館、分館、市役所の返却ポストに返すことができます。

12月16日(金)から12月28日(水)までは、貸出期間を3週間に変更しますので、この期間にたくさん借りてください。

《にしお電子図書館ニュース》

電子図書館では、「いつでも」「どこでも」本を借りることができます。年末年始の図書館がお休みの間に利用するのに最適です。図書館の貸出カードをお持ちでしたら、すぐに始められます。ぜひ一度HPをご覧ください。

★にしお電子図書館の特集★

「テレビからはなれてあそぼう!」

「海外推理小説第2弾!

エラリー・クイーンを読もう」

「食事で健康になろう!」

「英語で聞く!がいこくのむかしばなし」

「藤井五冠 VS 羽生9段 王将戦にちなんで 将棋の本」

◎「にしお電子図書館」TOP ページに15の特集を掲載しています。
2週間に1度新しい特集が登場!

◎新刊の電子書籍が続々と入っています。

にしお電子図書館

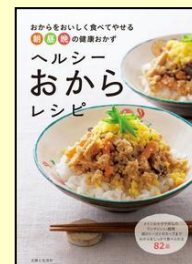
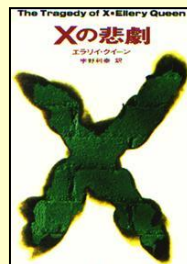


特集の本 ピックアップ

Xの悲劇
エラリー・クイーン/著
グーデンベルク 21

ヘルシーおからレシピ
主婦と生活社/著
主婦と生活社

羽生善治の将棋入門
羽生善治/著
誠文堂新光社



1月の図書館カレンダー

月	火	水	木	金	土	日
12/26	27	28 おはなし会	29 12/29~1/3 年末年始のお休み	30	31	1/1
2	3	4 おはなし会	5	6 おはなし会	7 おはなし会	8
9 成人の日	10 おはなし会	11 おはなし会	12	13	14	15
16	17	18 おはなし会	19 館内整理日	20 おはなし会	21	22
23	24 おはなし会	25 ボランティア講座 おはなし会	26	27	28 おはなし会	29
30	31					

※ は休館日

館長のおすすめ本

「花や散るらん」 葉室麟/著

F

元禄赤穂事件(忠臣蔵)を題材にした直木賞作家葉室麟の大作です。

京の郊外鞍馬に居を構え静かに暮らしていた主人公の剣の達人雨宮蔵人と咲弥夫婦が、將軍徳川綱吉の生母桂昌院の従一位叙任のため、朝廷内で奔走する高家肝煎筆頭吉良上野介義央と関わり、幕府と朝廷の暗闘に巻き込まれてしまう。浅野たかみのかみながのり内匠頭長矩が吉良上野介を斬りつけた松の廊下刃傷事件の真相にも言及している読み応えある一冊です。赤穂浪人の吉良邸討ち入りも描かれていますが、忠臣蔵ファンならずとも時代小説好きな方は、ぜひ読んでみてください。